

科目名	社会福祉演習Ⅱ N					単位	2.0
担当教員	目黒 達哉						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4249

●授業のテーマ

福祉心理学研究－社会福祉領域への臨床心理学からのアプローチ

●到達目標

総合演習Ⅰのカウンセリング実践、ボランティア実践の体験を基盤として、ゼミ生の一人ひとりが社会福祉領域における福祉心理学に関する研究テーマを設定し、個人研究を進め卒業論文作成へとつなげていくことができる。

●学習内容(授業概要)

ゼミ生は個人研究の経過を適宜発表し、ゼミ生同士で討議したり、意見をもらい、問題意識を高めていく。ゼミ生で動かしていける演習になればと考えている。＜キーワード＞個人研究、福祉心理学

●学習内容(授業計画)

1. 後期オリエンテーション、前期の振り返り
2. 福祉心理学とは
3. 社会福祉領域における福祉心理学の研究対象
4. 社会福祉領域における福祉心理学の研究手法
5. ゼミ生の関心事は何か
6. 認定心理士について
7. 臨床心理士について
8. 傾聴士について
9. スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーについて
10. 個人研究発表①(発表の手順)
11. 個人研究発表②(発表)
12. 個人研究発表③(コメント)
13. 個人研究発表④(質疑応答)
14. 個人研究発表⑤(討論)
15. 後期の総括

●準備学習・事後学習の内容

個人研究のテーマごとに、予め、専門書等で調べておくこと。演習後は、論文に生かせるように演習の要点をまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

演習時の発表(50%)、個人研究レポート(50%)により総合的に評価する。

●テキスト(必携)

≪No.1.≫書籍名:『こころのうた』、著者名:目黒達哉 監修、出版社:(株)みらい、販売先:教員研究室、

備考：2005年

●参考文献／その他
演習の中で紹介する。

●履修上の注意
ゼミ生の積極的な参加を望む。